

インフォメーションサービス

本商品の機能や取り扱い方法などでご不明な点や初期不良、欠品、故障などがありましたらお問い合わせください。

●Aterm (エーターム) インフォメーションセンター TOKAI/T-com担当窓口

お問い合わせの前には、「確認シート」をご記入ください。この情報をもとに内容をお伺いいたします。
「確認シート」は添付の「お使いになる前に」(別冊)に入っています。

ナビダイヤル 0570-047112
携帯電話用電話番号 04-7185-8435

お問い合わせ受付時間
午前9時～午後6時(月～金曜日)・午前9時～午後5時(土曜日)
(日・祝日、年末年始、当社の休日はお休みさせていただきます)

- ナビダイヤルおよび携帯電話用電話番号への電話料金はお客様のご負担となります。
- IP電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご予約いただいたプロバイダ/接続事業者にお問い合わせ先にご連絡ください。
- パソコンの設置や操作方法などについては、パソコンのサポートセンターなどにお問い合わせください。回線接続の条件などを満たしていない場合や、モデムのご契約およびご解約については、プロバイダにお問い合わせください。

●ホームページ: <http://www.aterm.jp/t/> (2004年 4月現在) Atermに関する情報を掲載しています。

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
Mac, Macintosh®は米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
© NEC Corporation 2003, 2004, © NEC AccessTechnica Ltd. 2003, 2004

Aterm® WD600 シリーズ

つなぎかたガイド

STEP 1 箱の中身をチェックしよう

① 本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内に上記のAtermインフォメーションセンターTOKAI/T-com担当窓口にご連絡ください。

- ☐ 本体
- ☐ 縦置きスタンド
- ☐ ADSL回線ケーブル (コネクタ: 小)
- ☐ ETHERNETケーブル (コネクタ: 大)
- ☐ ACアダプタ
- ☐ スプリッタ

- ☐ つなぎかたガイド(本書)
- ☐ お使いになる前に(別冊)
- ☐ IP電話使いかたガイド(別冊)

STEP 2 装置環境をチェックしよう

ACアダプタは、必ず本商品に添付のものを使用してください。
▶ 装置故障、発煙、発火の恐れがありますので、他の装置のものは使用しないでください。

本商品の電源コードをたこ足配線にしないでください。

テレビや電子レンジの近くに置かないでください。

▶ 通信に影響することがあります。

STEP 3 接続して電源を入れよう

1 縦置きスタンドを取り付ける

5 パソコンを接続する

パソコン、本商品ともに電源を切った状態で取り付けてください。

2 アース線を接続する

アース線は添付されていません。別途ご準備願います。

7 ACアダプタを接続する

POWERランプが緑点灯

6 電源ジャックを接続する

<本商品の背面>

IP電話をご契約されている場合

3 ADSL回線に接続する

- ① スプリッタの青印 (MODEM) と本商品の青印 (ADSL回線ポート) を接続する
 - ② スプリッタのLINEとADSL回線を接続する
 - ③ スプリッタの黄色印 (PHONE) と本商品の黄色印 (電話回線ポート) を接続する
- ※ADSL回線専用タイプの場合は、本商品のADSL回線ポートとADSL回線を直接接続してください。

4 電話機を接続する

電話機に添付のケーブルなどを別途ご準備願います。

IP電話と加入電話 (NTT等) をそれぞれ別の電話機で使い分ける場合の接続方法は「機能詳細ガイド」の「IP電話の使い方」を参照してください。
※緊急電話 (110, 118, 119など) はIP電話ではご利用になれません。

IP電話をご契約されていない場合

3 ADSL回線に接続する

- ① スプリッタの青印 (MODEM) と本商品の青印 (ADSL回線ポート) を接続する
 - ② スプリッタのLINEとADSL回線を接続する
- ※ADSL回線専用タイプの場合は、本商品のADSL回線ポートとADSL回線を直接接続してください。

4 電話機を接続する

スプリッタの黄色印 (PHONE) と電話機を接続する

電話機に添付のケーブルなどを別途ご準備願います。

極性切替スイッチはWD605CVにのみついています。

WD605CVをご利用の方のみご覧ください

VoIPランプが赤点滅している場合は加入電話 (NTT等) の極性が反転しています。この状態では、電話機によっては着信音が鳴らない場合や、以下のサービスなどが正常に動作しない場合があります。

- ナンバー・ディスプレイ
- ネーム・ディスプレイ
- マジックボックス
- モデムダイヤルイン

その場合は、本商品背面の極性切替スイッチを逆に切り替えてください。スイッチ切り替え後、VoIPランプが消灯していることを確認してください。

POWERランプ

ETHERNETポート状態表示LED

極性切替スイッチはWD605CVにのみついています。

パソコンの電源を入れ本商品前面のPOWERランプとADSLランプ、背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯していることを確認してください。

ランプが点灯しない場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

ADSLランプはADSL回線接続してから30秒～5分ぐらいで点灯します。

接続した電源コードはフックにかけてご使用ください。

VoIPランプの確認および極性切替スイッチの切り替えは、必ずIP電話設定をする前に行ってください。いったんIP電話設定をすると、加入電話 (NTT等) 回線の極性が反転していても、PPPランプの点灯と同時にVoIPランプの赤点滅が停止します。

STEP 4 パソコンのネットワークを設定しよう

■パソコンの準備

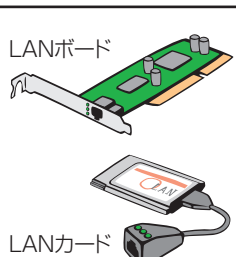
●LANポートの準備:

本商品を接続するには、パソコンにLANポート (ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T] が必要です。装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行ってください。

●ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止:

本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。停止しない (起動したまま) と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)

停止方法は、ソフトによって異なりますので、ソフトもしくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。



■WWWブラウザ (Internet Explorer等) の準備

本商品は、下記のバージョンのWWWブラウザ (Internet Explorer等) に対応しています。

Windows® XP/2000 Professional/Me/98の場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応
Netscape® Ver.6.1以上に対応

Mac OS X/9.x/8.xの場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応
Netscape® Ver.6.0.1以上に対応

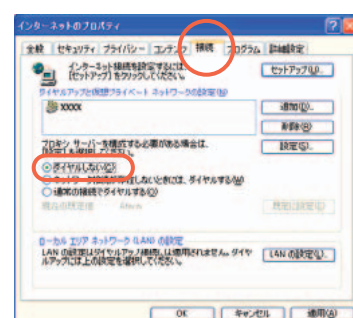
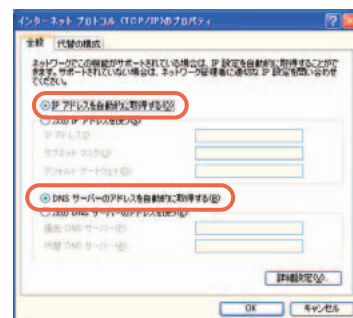
WWWブラウザの設定確認

インターネットに接続するには、WWWブラウザの接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。また、クイック設定Webを使用するときは「JavaScript®を有効にする」設定になっている必要があります。設定されていない場合は、裏面の「クイック設定Webをご使用になる前に」を参照して設定してください。

Windows® XP

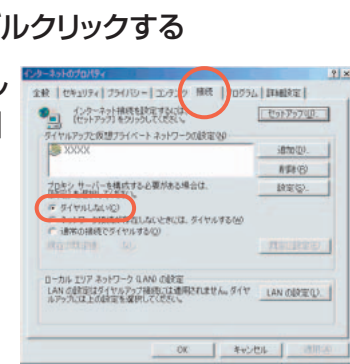
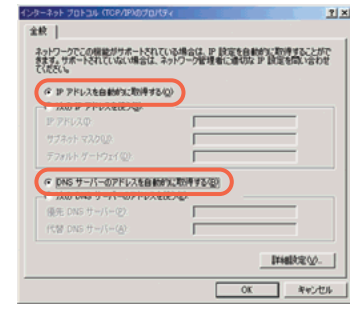
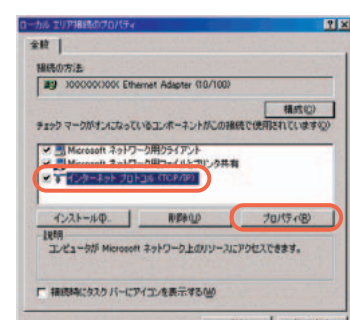
画面は、Windows® XPのカテゴリ表示を事例に記したものです。表示の切り替えは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 5 [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- 6 [OK] をクリックする
- 7 [OK] または [閉じる] をクリックする
- 8 [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
- 9 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- 10 [OK] をクリックする



Windows® 2000 Professional

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 5 [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- 6 [OK] をクリックする
- 7 [OK] をクリックする
- 8 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 9 [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- 10 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- 11 [OK] をクリックする



Windows® Me/98

画面は、Windows® Meを事例に記したものです。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする
- 3 リストの [TCP/IP -> お使いのLANカード (またはお使いのLANボード)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 4 [IPアドレス] タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得] を選択する
- 5 [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する
- 6 [DNS設定] タブをクリックし、[DNSを使用しない] を選択する
- 7 [OK] をクリックする
- 8 [OK] をクリックする
- 9 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
- 10 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 11 [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- 12 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- 13 [OK] をクリックする

